令和８年度

運転免許試験場職員宿舎解体工事

図　番	図　面　名　称	縮　尺
Ａ－01	解体工事特記仕様書	－
Ａ－02	解体工事仕様概要、付近見取図、【解体前・解体後】配置図	図示
Ａ－03	平面詳細図、内部仕上表、建具表	1/50
Ａ－04	各伏図	1/100
Ａ－05	立面図	1/50
Ａ－06	断面詳細図	1/30
Ｅ－01	電気配線図（参考図）	NON
Ｅ－02	電気設備図（参考図）	NON
Ｍ－01	屋外衛生設備図（参考図）	NON
Ｍ－02	屋内衛生設備図（参考図）	NON

鳥取県
令和８年度
中部環境建築局

A-00	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	図面リスト	A2　NON
	株式会社e-MOMENT　管理建築士　1級建築士登録第354253号　山田　大生	A3　縮小率70.7%

建築物解体工事仕様書

Ⅰ．工　事　概　要

1．工　事　場　所　　東伯郡羽合町橋津
2．敷　地　面　積　　280.10 ㎡
3．地　域　地　区　　都市計画地域（ ⊙内　・外 ）　市街化調整区域
　　用途地域等　（　指定なし　）
4．建　物　概　要

番号	名　称	工事種別	構　造	階数	建築面積（㎡）	延べ面積（㎡）
1	元橋津駐在所	解体	木造	1		71.22

Ⅱ．建築解体工事仕様

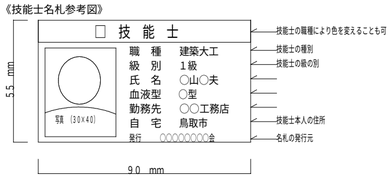
1．共通仕様
（1）　図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書（令和４年版）」（以下、「解体共通仕様書」という。）による。ただし、解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和７年版）」（以下、「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和７年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。
（2）　請負者は、建築基準法に基づく完了検査（中間検査含む）の検査には、特定行政庁（建築主事等）が求める検査に必要な資料等を用意する。
（3）　電気及び機械設備工事を本工事に含む場合、電気及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

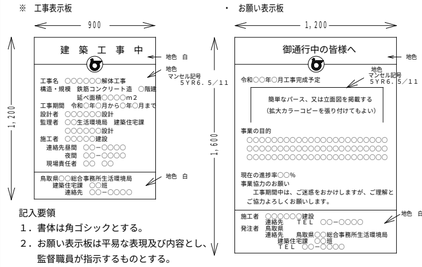
2．特記仕様
（1）　項目は番号に○印のついたものを適用する。
（2）　特記事項は⊙印のついたものを適用する。
　⊙印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
　⊙印と◎印のついた場合は共に適用する。
（3）　項目に記載の＜　＞内の表示番号は、解体共通仕様書、［　　］内の表示番号は改修標準仕様書、（　　）内の表示番号は標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（4）　Ⓖ印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（以下「グリーン購入法」という。）の特定調達品目を示す。判断の基本方針「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和７年１月２８日閣議決定）」（環境省のホームページからダウンロード可能）による。
（5）　各仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令の改正等により（条例を含む）抵触する場合には、関係法令等の遵守［１．１．１３］の規定を優先する。
（6）　材料及び製造所等の記載は順不同である。

章		項　目	特　記　事　項
① 一般共通事項	①	適用基準等	※　建築工事標準詳細図（令和４年版）　国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（以下「標準詳細図」という。） ※　建築改修工事監理指針（令和７年版）　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ※　工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編（令和５年版）　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・　建築工事監理指針（令和７年版）　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・
	②	官公庁その他への手続 <1. 1. 3>	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査に必要な資機材、労務等を提供する。
	3	電気保安技術者 <1. 3. 3>	事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示に従い、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第１編第１章第３節１．３．２によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、事業用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。（施設契約電力：　ｋW）
	④	工事安全計画書 <1. 3. 6>	建築工事安全施工技術指針及び建設公衆災害防止対策要綱を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する。
	⑤	発生材の処理等 <1. 3. 10>	・　引渡しを要するもの（　　） ・　特別管理産業廃棄物（　　） 　処理方法（　　） ・　現場において再利用を図るもの（　　） ・　再生資源化を図るもの　・コンクリート塊　・アスファルトコンクリート塊　・建設発生木材 ・　ＰＣＢ含有シーリング材の処理 　・第一次判定 　現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。 　採取箇所数　計　箇所 　採取箇所　※図示 　・第二次判定 　専門分析機関にてＰＣＢ含有量の分析を行う。 　分析個数　計　箇所 　・除去処理工事 　除去範囲　※図示 ・　せっこうボードの処理 　・石綿含有せっこうボード　公共工事改修工事標準仕様書９章による。 　・ひ素・カドミニウム含有せっこうボード 　・製造業者に回収委託 　・埋立処分（管理型最終処分場） 　処分施設の名称・所在地（　　） ・　石綿含有、ひ素・カドミウム含有以外のせっこうボード 　・再資源化（再資源化施設）　・最終処分（管理型最終処分場） 　処分施設の名称・所在地（　　）
	6	技能士 ［1. 6. 2］	下表により適用する技能士は、適用する工事作業中、１名以上の者が自ら作業をするとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行う。 （技能士：職業能力開発促進法による一級技能士又は単一等級の資格を有する者） また、その技能士はその者が技能士であることがわかる名札（下図参考）を常時着用する。

工事種目	技能検定職種	技能検定作業
仮設工事	とび	・　とび作業

《技能士名札参考図》

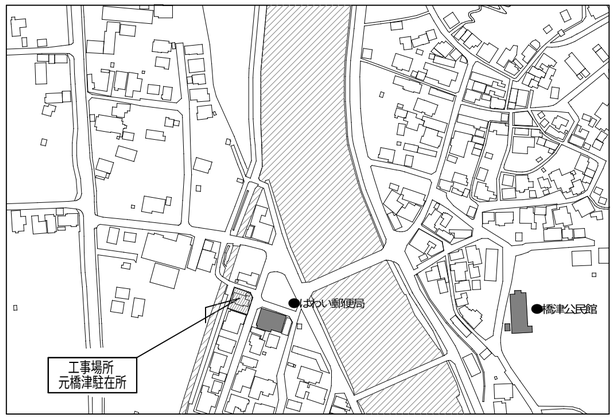


	7	完成写真	下記のものを監督職員に提出する 区　分 ｜ 分類 ｜ 撮影箇所 ｜ 部数 ｜ 原版の大きさ（mm） ※　工事記録写真 ｜ カラー ｜ 各工種の工程毎 ｜ 1部 ｜ ・　24Ｘ 36以上 ※　完成写真 ｜ カラー ｜ ・　箇所 ｜ 2部 ｜ ・　24Ｘ 36以上 ・ ｜ カラー ｜ ・　箇所 ｜ 部 ｜ ・　24Ｘ 36以上 電子データ及びネガの提出［工事記録写真］　（ ※　要　・　不要） 電子データ及びネガの提出［完成写真］　（ ※　要　・　不要）
	8	完成時の提出図書	下記のものを監督職員に提出する。 ・　原図Ａ１版又はＡ２版（設計図の第２原図訂正不可）　部 ・　ＣＡＤデータ　部 ・　原図の大型コピー（白焼）の２つ折製本　部 ・　縮小版２つ折製本（Ａ４版）　部 ・　複写　縮小版Ａ３バラ焼　部 完成図の種類及び内容（改修前後の状態が分かるように整備する。） ※　案内図・配置図　：　配置図には外構整備、屋外給排水系統図含む。 ・　残存物等図 ※　原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼付ける。
	9	施工図及び施工計画書	提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲する。
	Ⓖ	火災保険等	工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。 （保険の加入期間は、工事完成引き渡しまで（概ね工期＋２１日）とする。）
	Ⓖ	建設リサイクル法	※　対象工事　・　非対象工事
② 仮設工事	①	騒音・粉じん等の対策 <2. 2. 2>	※　設ける（適用範囲、高さ等は図示） ・　防音パネル　・　防音シート ・　設けない
	②	足場その他 <2. 2. 2>	足場を設ける場合は、標準仕様書２．２．４（ｂ）によるほか、設置においては「手すり先行工法による。足場の組立て等に関する基準」の２の（1）手すり据置方式、または（2）手すり先行専用足場方式により行う。 ・　内部足場の種別　※　脚立、足場板等　・ ・　外部足場の種別　・　枠組足場　・　くさび緊結式足場　・　単管本足場 ・　仮設ゴンドラ　・　移動式足場 ・　外部足場の防護シート　・　設置する　・設置しない ・　材料、撤去材等の運搬方法　・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種　・　Ｄ種　・　Ｅ種
	3	監督職員事務所 <2. 3. 1>	※　設けない ・　既存建物内の一部を使用する（場所　　） ・　構内に新設する　規模（　　㎡ ） ・　備え付ける備品（　　）
	④	表示板	※　工事表示板　　・　お願い表示板  記入要領 １．書体は角ゴシックとする。 ２．お願い表示板は平易な表現及び内容とし、監督職員が指示するものとする。
	⑤	工事用水	構内既存の施設　※　利用できない　・　利用できる（ ※　有償　・　無償 ）
	⑥	工事用電力	構内既存の施設　※　利用できない　・　利用できる（ ※　有償　・　無償 ）
	7	工事用仮設物	構内既存の施設　・　利用できる　・　利用できない
	8	工事現場のイメージアップ	・
③ 解体施工	1	事前措置 <3. 2. 1>	浄化槽、排水槽等の汚水及び汚物の回収、洗浄、消毒等 ・　行う（箇所　　）　・　行わない
	2	杭 <3. 9. 2>	杭の解体 ・　行う　（杭頭から　ｍまで　・全長　）　・　行わない 杭の解体工法 ・　引き抜き工法　（・　振動　・　ケーシング） ・　破砕による解体
	③	樹木等 <3. 10. 1>	樹木の伐採伐根及び移植 ⊙ 行う（・　伐採　⊙ 伐根）　（図示による）　・　行わない
	④	地下埋設物及び埋設配管 <3. 11. 1>	地下埋設物及び埋設配管の解体 ⊙ 行う　（図示による）　・　行わない
	⑤	埋戻し、盛土及び整地 <3. 12. 1>(3. 2. 3)	解体後の埋戻し及び盛土 ⊙ 行う　・　行わない 埋戻し及び盛土の材料 ・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種　・　Ｄ種 整地の高さ ⊙ 現状ＧＬ　・　図示による

④ 建設廃棄物の処理	1	再資源化等 <4. 4. 1>	建設副産物の搬出先として、以下の施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではない。なお、搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うものとする。 建設廃棄物の種類 ｜ 中間処理施設又は再資源化施設の名称等 ｜ 所在地（ｋｍ） ・コンクリート ｜ ※　現場説明書による ・ ｜ ｜ ・アスファルト・コンクリート ｜ ※　現場説明書による ・ ｜ ｜ ・木材 ｜ ※　現場説明書による ・ ｜ ｜ ・金属類 ｜ ｜ ｜ ・小形二次電池 ｜ ｜ ｜ 建設廃棄物の種類 ｜ 再資源化の有無 ｜ 再資源化施設の名称等 ｜ 所在地（ｋｍ） ・蛍光ランプ HIDランプ ｜ ｜ ｜ ｜ ・硬質塩化ビニル管及び継手 ｜ ｜ ｜ ｜ ・ガラス ｜ ｜ ｜ ｜ ・　木材を指定建設資材廃棄物として処理する。 再資源化し現場で利用する建設廃棄物 種　類 ｜ 利用する箇所
	2	産業廃棄物広域認定制度の活用 <4. 4. 2>	種　類 ｜ 利用する箇所
	3	最終処分 <4. 4. 4>	・　（安定型） 種　類 ｜ 受入施設名称等 ｜ 所在地（ｋｍ） ｜ 備考 ・　（管理型） 種　類 ｜ 受入施設名称等 ｜ 所在地（ｋｍ） ｜ 備考
	4	処理に注意を要する建設廃棄物 <4. 5. 1>	種　類 ｜ 処理施設名称等 ｜ 所在地（ｋｍ） ｜ 備考 ・CCA処理木材 ｜ ｜ ｜ ｜ ・石綿含有せっこうボード ｜ ｜ ｜ ｜ ・ひ素・カドミウム含有せっこうボード ｜ ｜ ｜ ・製造業者に改修を委託 ・埋立処分
⑤ 特別管理産業廃棄物の処理	1	施工調査 <5. 1. 2>	材　料　名 ｜ 仕様等（型式、厚さ、数量） ｜ 調査の範囲 ※　図示 ・　工事対象範囲
	2	特別管理産業廃棄物の処分等 <5. 1. 3><5. 4. 1>	特別管理産業廃棄物の種類 ｜ 処分場の名称 ｜ 所在地等（ｋｍ） ・　廃石綿 ｜ ｜ ｜
	3	ＰＣＢ <5. 4. 3><5. 4. 4>	ＰＣＢを含む機器類　・　有（数量は図示）　・　無 ＰＣＢ含有シーリング材　・　有（施工範囲は図示）　・　無 分析調査　・　行う ＰＣＢを含む機器等については、監督職員の指定する箇所に保管する。
	4	廃油 <5. 4. 5>	廃油　・　有（数量は図示）　・　無
	5	廃酸・廃アルカリ <5. 4. 6>	吸収冷凍機、直だき吸収冷温水機等の臭化リチウム水溶液等　・　有（数量は図示）　・　無 鉛蓄電池及びアルカリ蓄電池の電解液　・　有（数量は図示）　・　無
	6	ダイオキシン類 <5. 4. 7>	サンプリング調査　・　行う 解体方法及び処分方法　・　図示による
⑥ アスベスト含有建材の除去及び処理			※　県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録を受けている業者が工事を行う。
	1	施工調査 <6. 1. 2>	施工調査 ・アスベスト含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によりアスベストを含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督職員に報告する。 調査範囲（・　・図示　） 貸与資料（　　）
	2	アスベスト粉じん濃度測定 <6. 1. 3>	・分析によるアスベスト含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト 分析方法 ※ＪＩＳ　Ａ１４８１－１又は１４８１－２「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」 ・ 分析結果については、監督職員に報告する 材料名 ｜ 定性分析 ｜ 定量分析 ・（箇所数：　） ｜ ・（箇所数：　） ・（箇所数：　） ｜ ・（箇所数：　） ・（箇所数：　） ｜ ・（箇所数：　） サンプル数　１箇所あたり３サンプル 採取箇所　・図示　・ ・アスベスト粉塵濃度測定 測定時期、場所及び測定点 適用 ｜ 測定名称 ｜ 測定時期 ｜ 測定場所 ｜ 測定点（各施工箇所ごと） ・ ｜ 測定１ ｜ 処理作業前 ｜ 処理作業室内 ｜ ・各１点　・各２点　・各３点 ・ ｜ 測定２ ｜ ｜ 調査対象室外部の付近 ｜ ・各１点　・各２点 ・ ｜ 測定３ ｜ 処理作業中 ｜ 処理作業室内 ｜ ・各１点　・各２点　・各３点 ※ ｜ 測定４ ｜ ｜ 負圧・除塵装置の排出吹出し口 ｜ 出口吹出し風速１ｍ／ｓｅｃ以下の位置　・各１点　・各２点 ※ ｜ 測定５ ｜ ｜ 処理作業室外（敷地境界） ｜ ・計１点　・４方向各１点 ※ ｜ 測定６ ｜ 処理作業後（シート養生中） ｜ 処理作業室内 ｜ ・各１点　・各２点 ・ ｜ 測定７ ｜ 処理作業後 ｜ 処理作業室内 ｜ ・各１点　・各２点　・各３点 ・ ｜ 測定８ ｜ （シート撤去後１週間以降） ｜ 調査対象室外部の付近 ｜ ・各１点　・各２点 測定方法 測定３ ｜ 測定１，２，４，６，７，８ ｜ 測定５ メンブレンフィルタ直径（mm） ｜ ２５ ｜ ２５ ｜ ４７ 試料の吸引流量（Ｌ／ｍｉｎ） ｜ ・１　・ ｜ ・５　・ ｜ ・１０　・ 試料の吸引時間（ｍｉｎ） ｜ ・５　・ ｜ ・１２０　・ ｜ ・２４０　・ 採取箇所は図示
	3	アスベスト含有吹付け材の除去 <6. 3. 2><6. 3. 3>	・アスベスト含有吹付け材の除去 除去対象範囲　※　図示 除去工法　※　解体共通仕様書6.3.2(a)(1)～(4)による 除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止　※　密封処理（※湿潤化　・セメント固化） 除去したアスベスト含有吹付け材等の処分 ※　埋立処分(管理型最終処分場)　・　中間処理（溶融施設）
	4	アスベスト含有保温材等の除去 <6. 4. 3><6. 4. 4>	・アスベスト含有保温材等の除去 除去対象範囲　※　図示 作業場の隔離　・　行う 除去したアスベスト含有保温剤の処分 ※　埋立処分(管理型最終処分場)　・　中間処理（溶融施設）
	⑤	アスベスト含有成形板（ﾚﾍﾞﾙ3建材）の除去 <6. 5. 2><6. 5. 3>	⊙アスベスト含有成形板（ﾚﾍﾞﾙ3建材）の除去 除去対象範囲　※　図示（屋根下地ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ22kg、ｱｽﾌｧﾙﾄｼｼﾝｸﾞﾙ葺き、太平板ｔ-5、防火サイディングｔ-11、化粧ケイカル板ｔ-6、クッションフロア） 除去したアスベスト含有成形板の処分 ・アスベスト含有石こうボード ※　埋立処分(管理型最終処分場) ・アスベスト含有石こうボードを除くアスベスト含有成形板 ・　埋立処分(管理型最終処分場)　・　中間処理（溶融施設）
7 特殊な建設副産物の処理	1	施工調査 <7. 1. 3>	分析調査　・　行う 材　料　名 ｜ 分　析　方　法 ｜ 調査の範囲 ※　図示
	2	特殊な建設副産物の回収及び処分 <7. 1. 3>	回収又は処分を行う副産物の種類 ｜ 対象機器名称 ｜ 回収業者又は処分場の名称等 ｜ 保管場所・処分場の所在地等 ・　フロン ｜ ｜ ｜ ｜ ・　ハロン ｜ ｜ ｜ ｜ ・　イオン化式感知器 ｜ ｜ ｜ ｜ ・　六フッ化硫黄(SF6)ガス ｜ ｜ ｜ ｜ ・　PFOS（ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛ（ｵｸﾀﾝ-1-ｽﾙﾎﾝ酸））｜ ｜ ｜ ｜ ・ ｜ ｜ ｜ ｜

鳥取県
令和８年度
中部環境建築局

A-01	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	解体工事特記仕様書	A2　NON
	株式会社e-MOMENT　管理建築士　1級建築士登録第354253号　山田　大生	A3　縮小率70.7%



付近見取図図　S＝NON

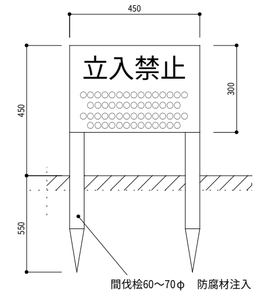
【解体工事仕様概要】

- 本工事に於いて、公的機関等で事前協議、各種届出手続きが必要な場合は、全て、受注者の責任に於いて行うこと
- 本工事の工事工程、仮設計画の作成に於いては、施工場所の使用状況、搬入経路等、施設管理者及び監督員と協議の上、施工調整すること
- 施設関係者、一般利用者等、第三者に対する影響を考慮し、環境及び安全面に対して配慮すること
- 工事に支障となる工作物、設備機器、樹木等がある場合は、養生シート等で覆うなど損傷が無いよう配慮すること
- 施設内備品（工作物）、敷地内通路、周辺建物、周辺工作物等に被害、損傷等を与えた場合は、すみやかに監督員に報告すると共に、請負業者の責任に於いて復旧すること
- 撤去された搬出物が、敷地内、道路内等に落下することの無いよう、運搬車両に落下防止措置を行うこと（落下した場合はすみやかに清掃・後片付けを行うこと）
- 本工事に伴う粉塵対策について、頻繁に清掃するなど、塵埃が起きないよう十分配慮すること
- 高所での作業となる場合は、落下物の人身事故、損傷事故がないように十分注意すること ※作業道具等の落下防止措置を行うこと
- 本工事に於いて、使用する建設機械（ｸﾚｰﾝ車両、発動発電機等含む）は、排出ｶﾞｽ対策型建設機械を使用し、かつ低騒音型・低振動型とすること
- ｸﾚｰﾝ車両の使用時、及び工事車両の通行に際しては、事故防止に十分注意すると共に、交通誘導員を配置すること

立入禁止看板　詳細図　S=NON

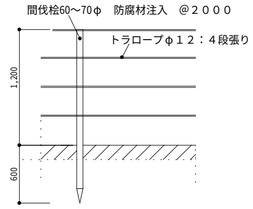
白アルミ複合板 t=3　シート貼　ビス留メ
Ｗ４５０×Ｈ３００

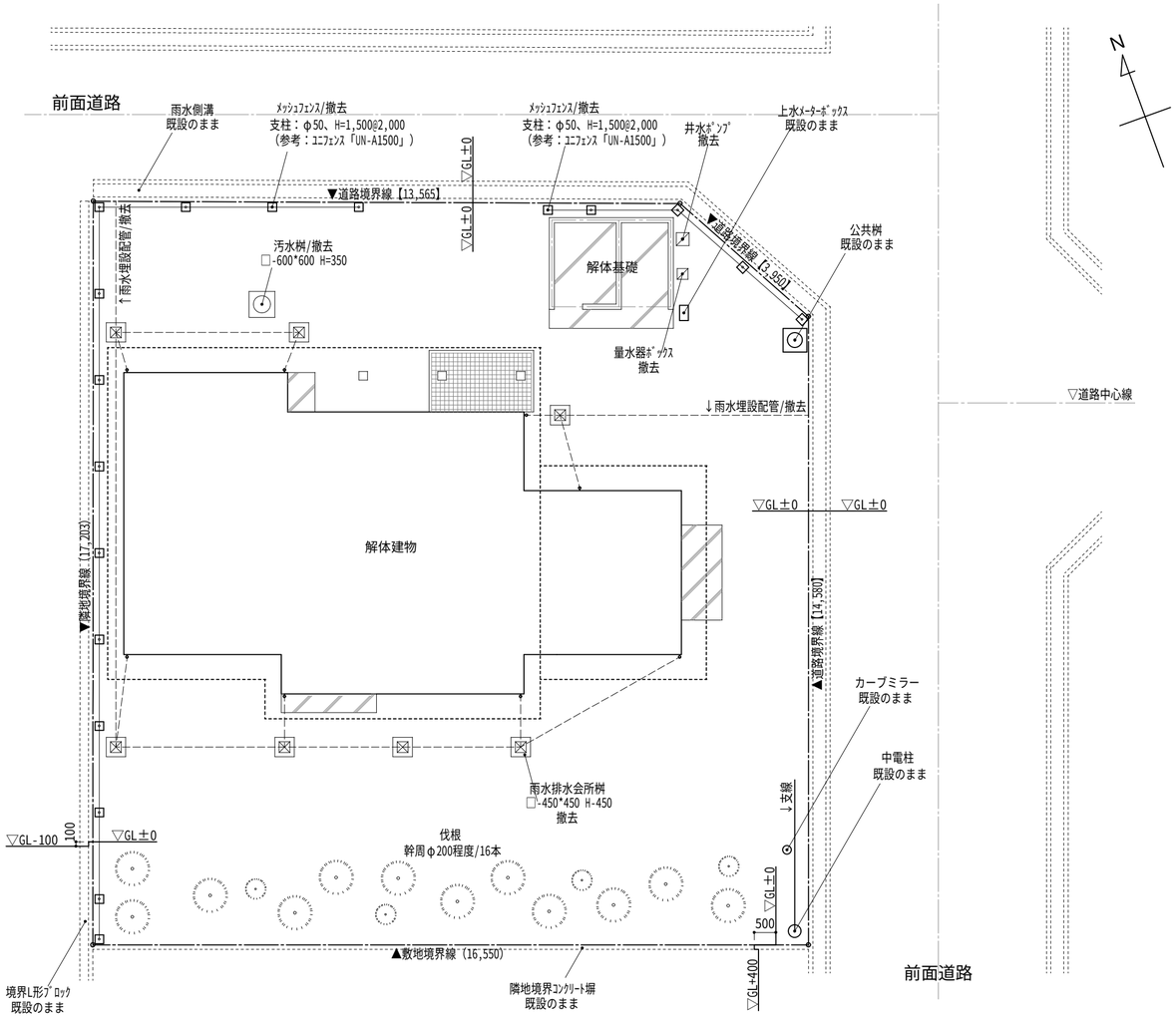
設置位置は現場打合せによる
記載内容は現場監督員との協議による



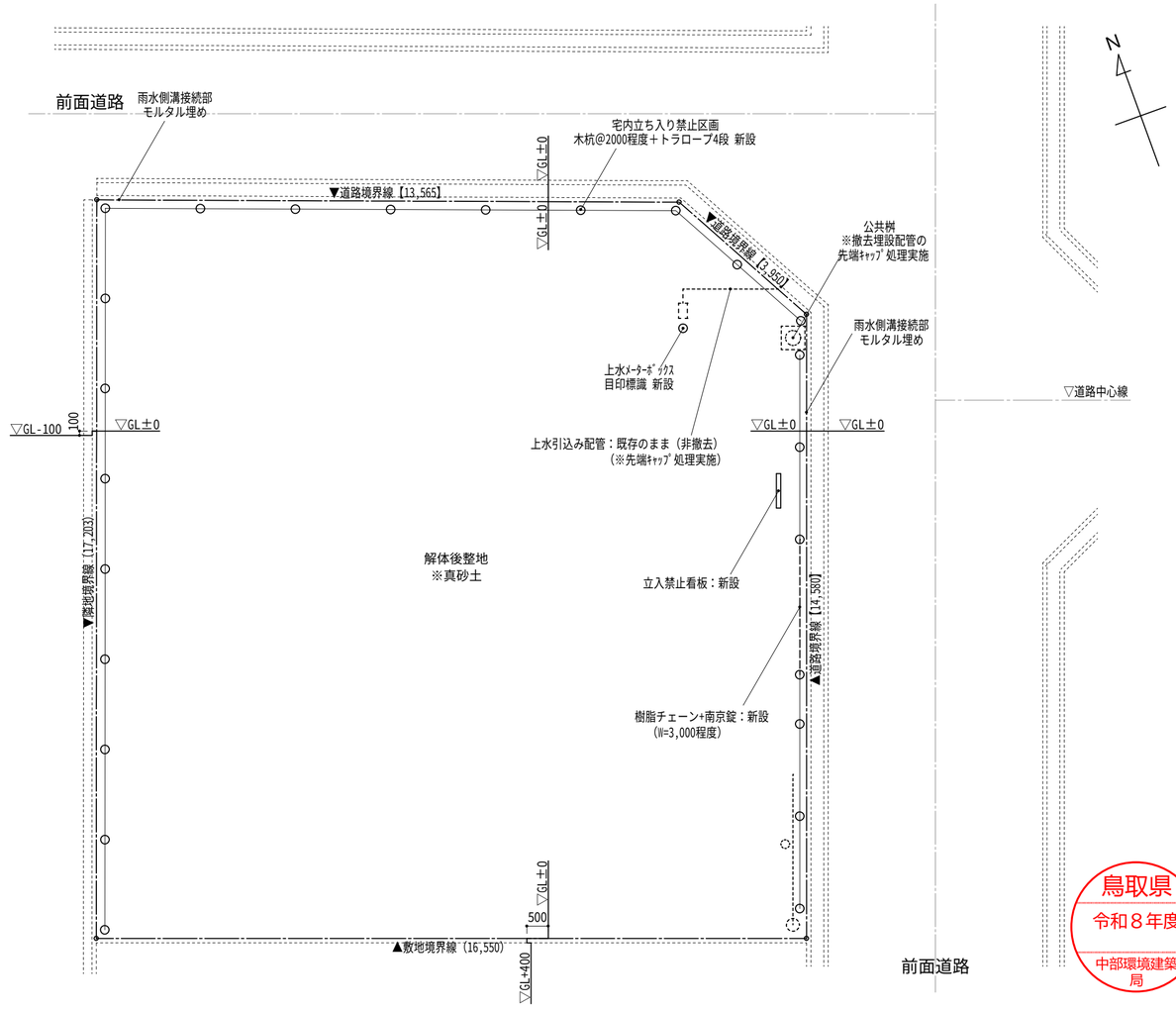
宅内立ち入り禁止区画　詳細図　S=NON

間伐桧60～70φ　防腐材注入　@1,800　H=1,200
トラロープφ１２　４段張り





【解体前】配置図　S＝1/100

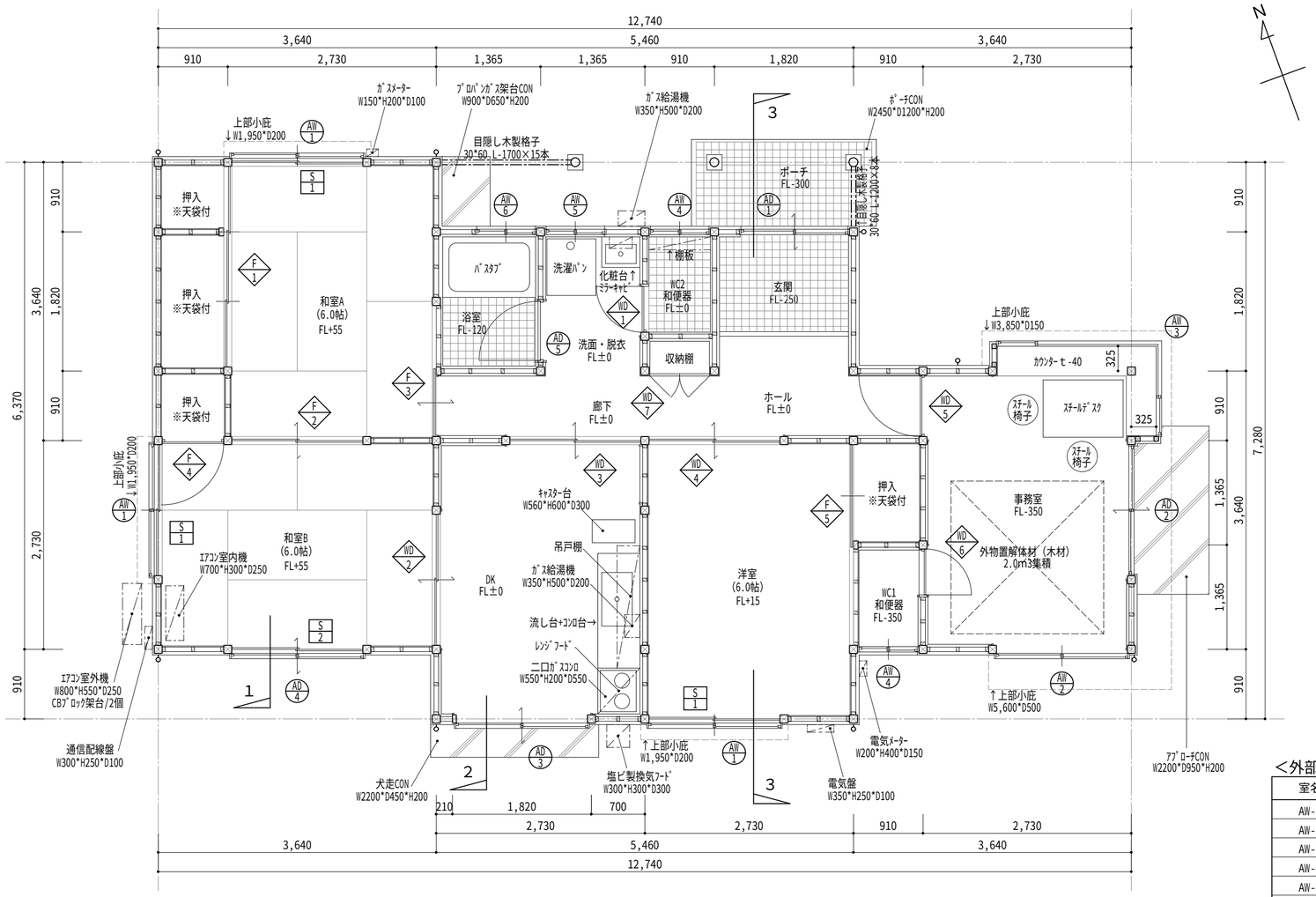


【解体後】配置図　S＝1/100

残土・購入土による盛り土、敷均し、整地の上、真砂土転圧仕上げt=100
仕上げレベルは敷地周囲のレベルに合わせる
※整地整正後の隣地(敷地)境界部分は擦りつけ合わせとする。

鳥取県
令和８年度
中部環境建築局

A-02	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	解体工事仕様概要、付近見取図、【解体前・解体後】配置図	A2　図示
	株式会社e-MOMENT　管理建築士　1級建築士登録第354253号　山田　大生	A3　縮小率70.7%



平面図詳細図　S=1/50

鳥取県
令和８年度
中部環境建築局

＜外部建具リスト＞

室名	種類	サイズ	見込・ガラス	仕様	数量
AW-1	2枚引違い窓	W=1,780*H=1,290	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	網戸	3
AW-2	2枚引違い窓	W=1,450*H=1,780	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	網戸	1
AW-3	片引き+FIX窓（ｺｰﾅｰｻｯｼ）	W=2,170+1,260*H=1,380	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	網戸	1
AW-4	2枚引違い窓	W=805*H=470	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	上下水切り（幅70）、網戸	2
AW-5	2枚引違い窓	W=805*H=620	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	上下水切り（幅70）、網戸	1
AW-6	2枚引違い窓	W=805*H=860	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	上下水切り（幅70）、網戸	1
AD-1	ランマ付付2枚引違い出入口戸	W=1,400*H=1,800 ﾗﾝﾏ：W=1,400*H=350	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	SUS製下枠	1
AD-2	ランマ付付2枚引違い出入口戸	W=1,680*H=1,800 ﾗﾝﾏ：W=1,680*H=430	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	SUS製下枠	1
AD-3	ランマ付付2枚引違い戸	W=1,780*H=1,810 ﾗﾝﾏ：W=1,780*H=450	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	網戸	1
AD-4	ランマ付付2枚引違い戸	W=1,780*H=1,810 ﾗﾝﾏ：W=1,780*H=450	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0	網戸	1

＜内部仕上表＞

室名	床	巾木	腰壁（FL+1,000）	壁	天井	天井高	備考
事務室	モルタル金コテ押えｔ-30	モルタル塗り/H-150	プリント合板ｔ-4	プリント合板ｔ-4	化粧石膏ボードｔ-9	2,600	ｽﾁｰﾙﾃﾞｽｸ：W1050*D720*H740、ﾃﾞｽｸ椅子：φ400*H400 クーラー用スリーブφ100：一か所
WC1	同上	同上	ラスモルタルコテ押え	同上	同上	2,100	棚板ｔ-15：W800*D200
玄関	クリンカータイル120角	モルタル塗り/H-120	プリント合板ｔ-4	同上	同上	2,550	
ホール・廊下	化粧フロアｔ-12	木製/H-60	同上	同上	同上	2,300	
洗面・脱衣	下地ベニヤｔ-12の上クッションフロア その上塩ビシート敷き	木製/H-60	ポリ合板ｔ-3	ポリ合板ｔ-3	太平板ｔ-5EP塗装	2,300	ﾀｵﾙ掛けL-600：一か所、洗濯ﾊﾟﾝ：640*740 化粧台：W500*D400*H700、ﾐﾗｰｷｬﾋﾞ：W300*H500*D150
浴室	ユニットタイル50角	-	タイル100角	ラスモルタルコテ押えEP塗装	合成樹脂板	2,200～2,300	ﾊﾞｽﾀﾌﾞ：W1200*D800*H600
WC2	ユニットタイル25角	-	同上	ポリ合板ｔ-3	化粧石膏ボードｔ-9	2,100	
DK	化粧フロアｔ-12 その上塩ビシート敷き	木製/H-60	化粧ケイカル板ｔ-6	化粧ケイカル板ｔ-6	同上	2,350	流し台+ｺﾝﾛ台：W2100*D550*H800 吊戸棚：W1500*D300*H500 ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ：W750*D600*H700
和室A	下地ベニヤｔ-12の上スタイロタタミｔ-55	タタミ寄せ/21*55	石膏ボードｔ-9の上クロス貼り	石膏ボードｔ-9の上クロス貼り	ベニヤ竿縁	2,400	
和室B	同上	同上	同上	同上	同上	2,400	
洋室	化粧フロアｔ-12	同上	同上	同上	同上	2,400	
押入	下地ベニヤｔ-12の上化粧ベニヤｔ-5.5	雑巾摺/15*10	化粧ベニヤｔ-3	化粧ベニヤｔ-3	化粧ベニヤｔ-3	1,800/天袋550	天袋、中棚付

＜内部建具リスト＞

室名	種類	サイズ	戸厚・ガラス	仕様	数量
WD-1	片開き戸	W=600*H=1,750	厚30		1
WD-2	2枚引違い戸　※ガラス障子	W=1,720*H=1,750	厚30・ﾌﾛｰﾄ厚3.0	開口率70%	1
WD-3	2枚引違い戸　※ガラス障子	W=1,720*H=1,750	厚30・ﾌﾛｰﾄ厚3.0	開口率70%	1
WD-4	2枚引違い戸	W=1,720*H=1,750	厚30		1
WD-5	片開き戸	W=770*H=1,800	厚30		1
WD-6	片開き戸　※ガラス部開口あり	W=600*H=1,750 ガラス開口：W=300*H=550	厚30・ﾌﾛｰﾄ厚3.0		1
WD-7	両開き戸	W=800*H=870	厚30		1
F-1	3枚引違いふすま/天袋用あり	W=2,630*H=1,750 天袋：W=2,630*H=550	厚30		1
F-2	2枚引違いふすま	W=1,720*H=1,750	厚30		1
F-3	1枚片引きふすま	W=860*H=1,750	厚30		1
F-4	片開きふすま/天袋用あり	W=810*H=1,750 天袋：W=810*H=550	厚30		1
F-5	1枚片引きふすま/天袋用あり	W=1,350*H1,750 天袋：W=1,350*H=550	厚30		1
S-1	2枚引違い障子	W=1,750*H=1,200	厚30	開口率80%	1
S-2	2枚引違い障子/ランマ部あり	W=1,750*H=1,800 ランマ：W=1,750*H=400	厚30	開口率80%	1
AD-5	片開き戸	W=750*H=1,750	見込70・ﾌﾛｰﾄ 厚5.0		1

特記事項（記載なき限り）

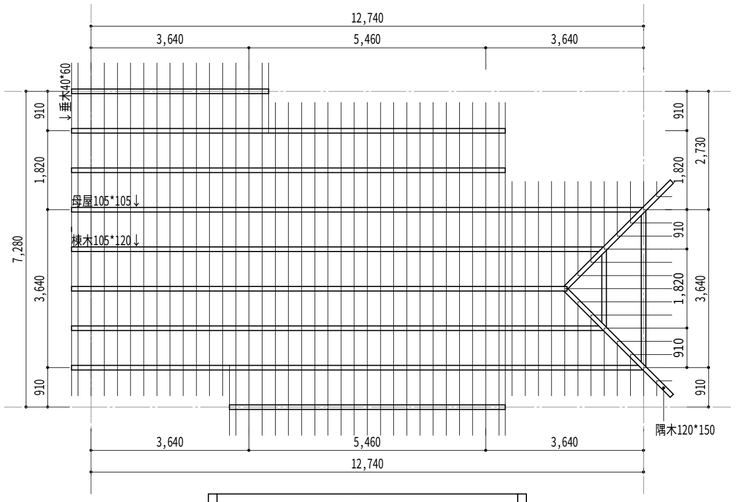
外壁面、天井面は全てグラスウールｔ-50（アルミ箔付）充填・敷き込み

外壁ラス下地板：ｔ-12

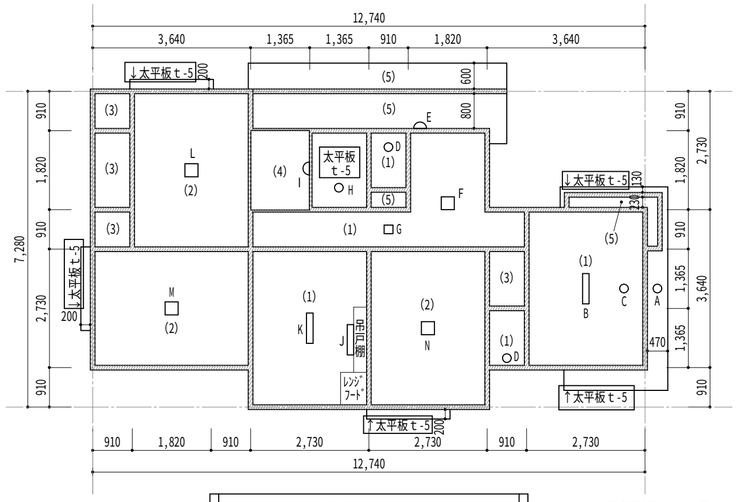
横胴縁：21*40@450以内

***：石綿含有 ﾚﾍﾞﾙ3 建材を示す

A-03	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	平面図詳細図、内部仕上表、建具表	A2　1/50
	株式会社e-MOMENT　管理建築士　1級建築士登録第354253号　山田　大生	A3　縮小率70.7%



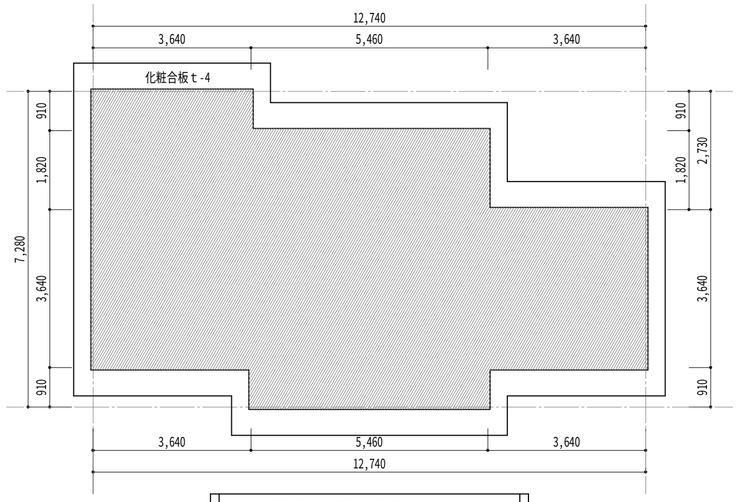
母屋、垂木伏図　S=1/100



天井伏図　S=1/100

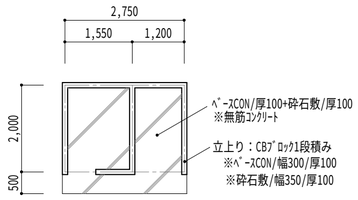
※ローマ字は照明器具符号を示す

記載なき限り
(1) 化粧石膏ボードt-9
(2) 杉柾ベニヤ+竿縁26*36
(3) ベニヤt-3
(4) 合成樹脂板
(5) 化粧合板t-4

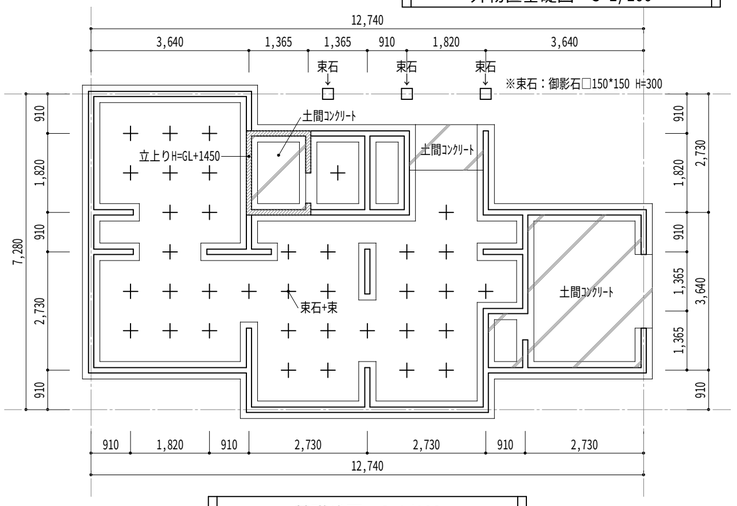


天井伏図（大屋根）　S=1/100

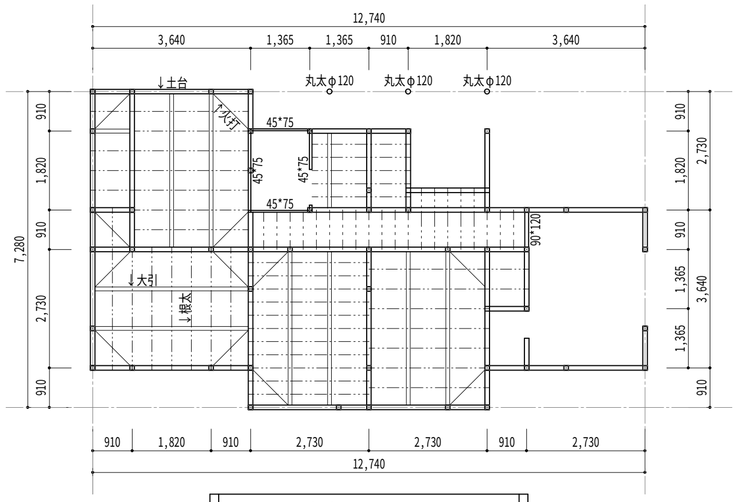
記載なき限り
立上りH=GL-150～GL+350
立上幅120
ﾌｰﾁﾝｸﾞ幅400/厚120
砕石敷幅500/厚100
束石：250*250*150
束：90*90
土間ｺﾝｸﾘｰﾄ：厚100



外物置基礎図　S=1/100

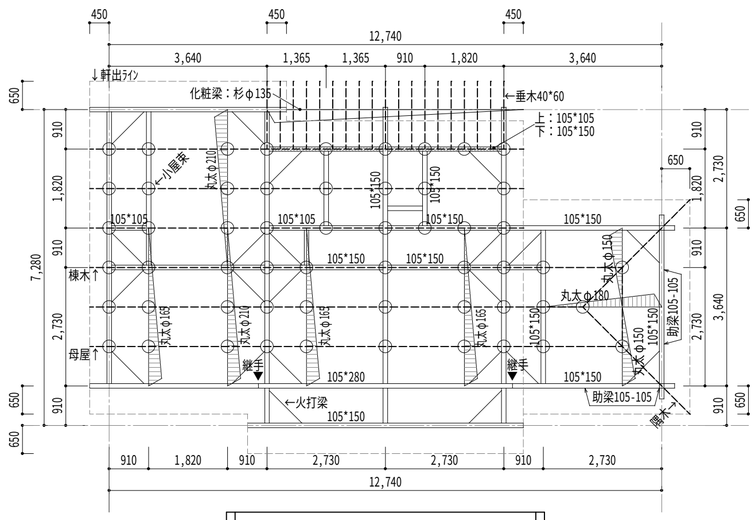


基礎伏図　S=1/100



床伏図　S=1/100

記載なき限り
土台：105*105　　柱：105*105
大引：90*90
根太：45*60
火打：90*90



小屋伏図　S=1/100

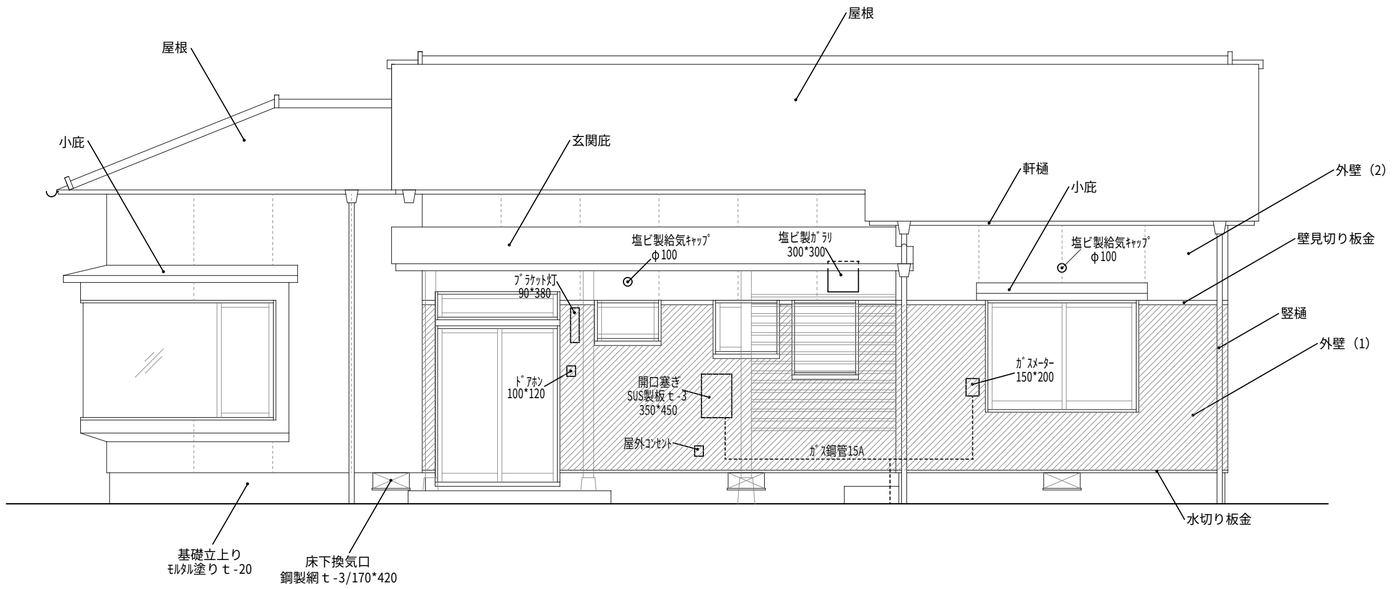
鳥取県
令和８年度
中部環境建築局

記載なき限り
桁・梁：105*180　　火打梁：90*90
棟木：105*120　　隅木：120*150
母屋：105*105
小屋束：105*105

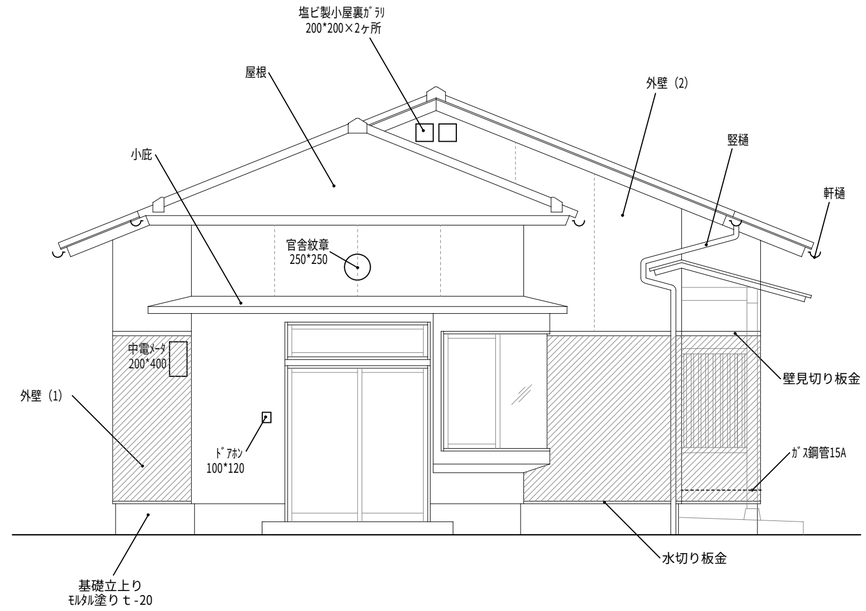
特記事項（記載なき限り）

*** ：石綿含有 ﾚﾍﾞﾙ3 建材を示す

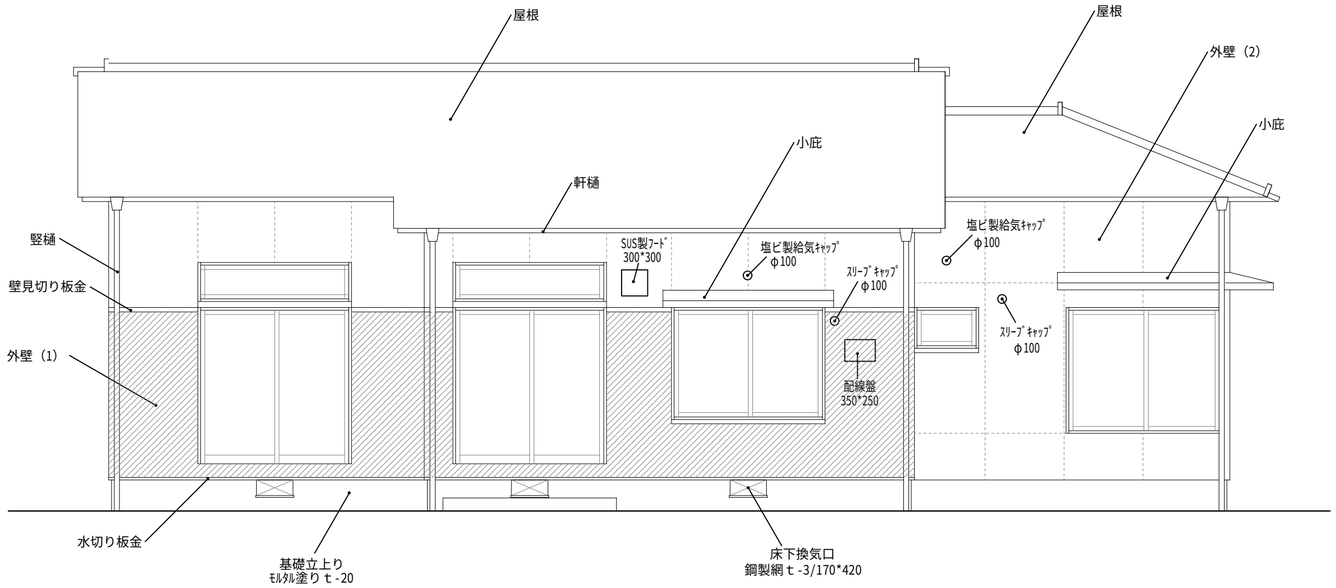
A-04	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	各伏図	A2 1/100
株式会社e-MOMENT	管理建築士 1級建築士登録第354253号 山田 大生	A3 縮小率70.7%



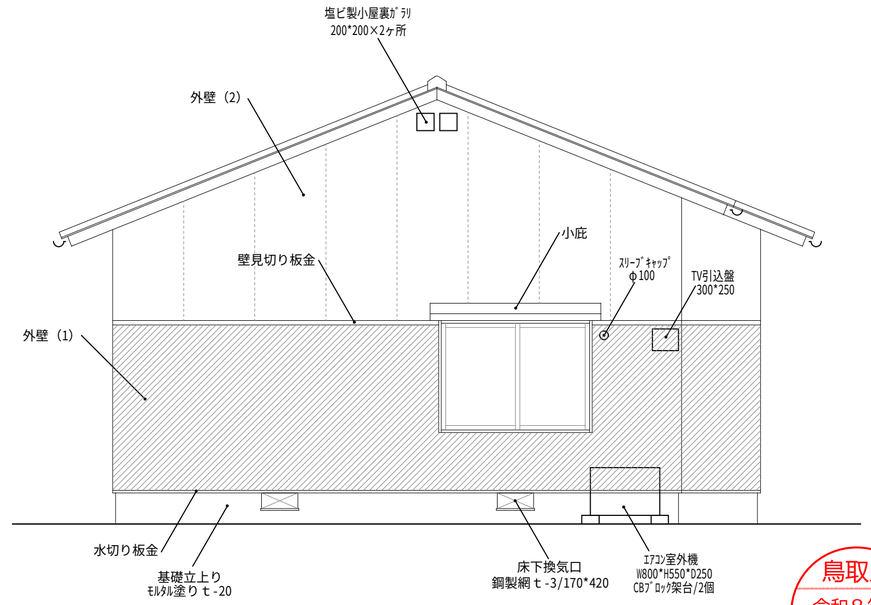
北側 立面図　S=1/50



東側 立面図　S=1/50



南側 立面図　S=1/50



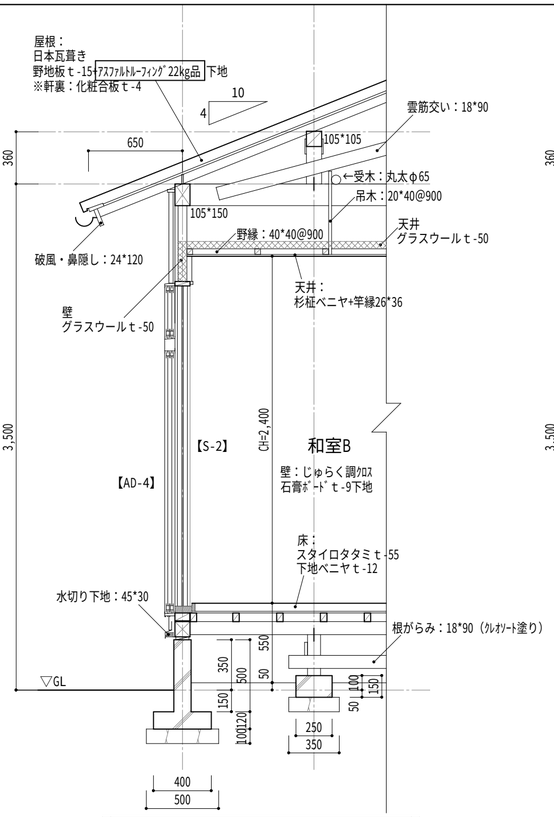
西側 立面図　S=1/50

鳥取県
令和８年度
中部環境建築局

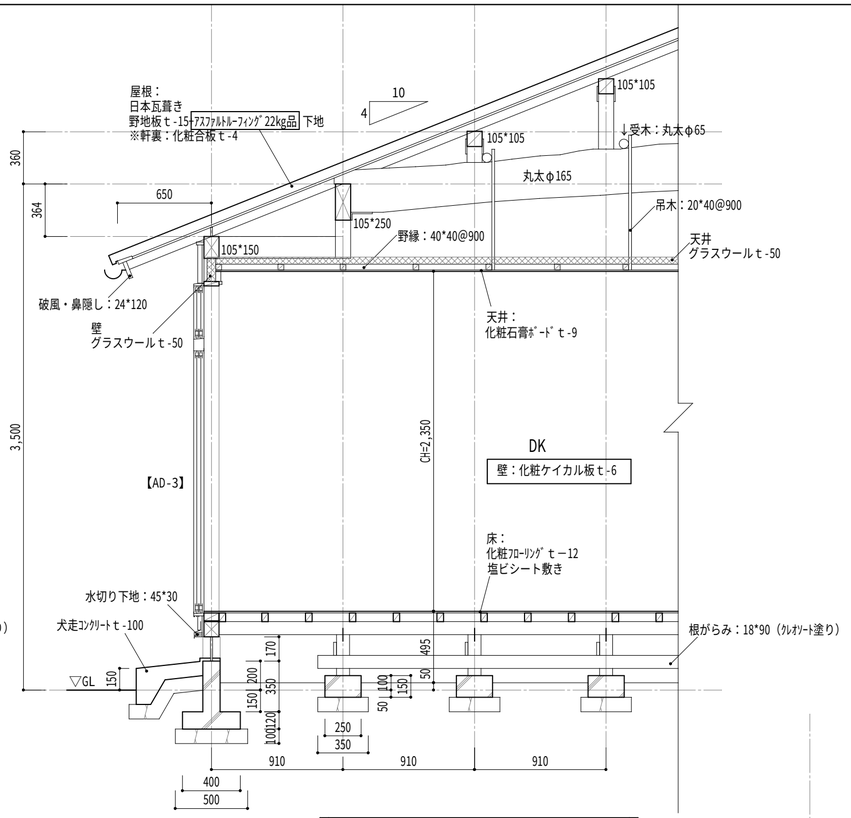
＜外部仕上表＞

屋根	日本瓦葺き/ゆうやく1等 ※雪持ち瓦2段配置（下地ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ22kg：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有ﾚﾍﾞﾙ3建材）	外壁①	防火サイディングｔ-11（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有ﾚﾍﾞﾙ3建材）の上砂壁状吹付け	備考	----------シーリング（PU-2）目地を示す
玄関庇	アスファルトシングル葺き（下地アスファルトルーフィング22kg）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有ﾚﾍﾞﾙ3建材	外壁②	ラスモルタル刷毛引きの上砂壁状吹付け		
小庇	アスファルトシングル葺き（下地アスファルトルーフィング22kg）：ｱｽﾍﾞｽﾄ含有ﾚﾍﾞﾙ3建材	軒樋/竪樋	塩ビ製半円105φ、受金物@450以内　/　塩ビ製60φ、受金物@1,200以内		

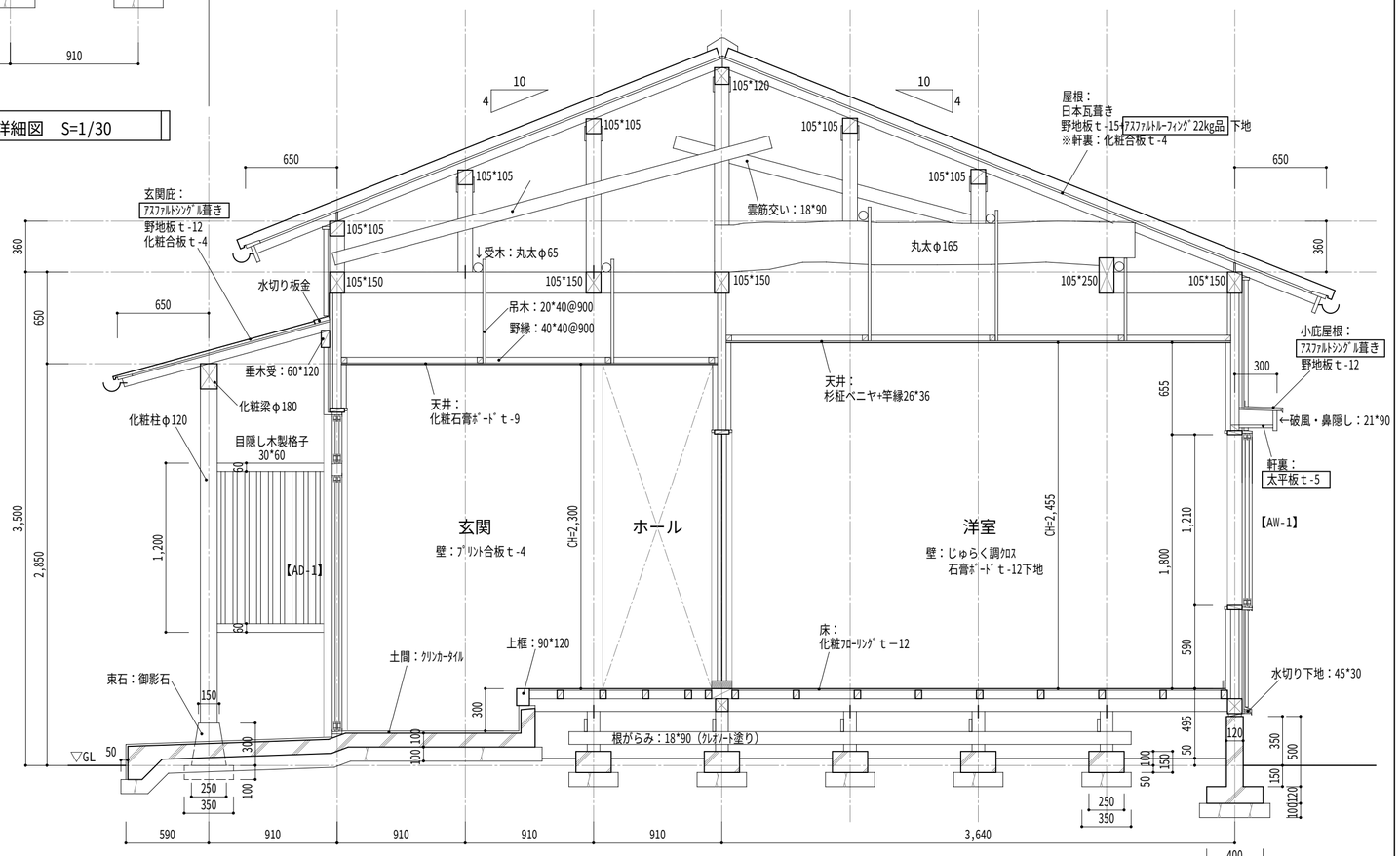
A-05	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	立面図、外部仕上表	A2　1/50
	株式会社e-MOMENT　管理建築士　1級建築士登録第354253号　山田　大生	A3　縮小率70.7%



１部 断面詳細図　S=1/30



２部 断面詳細図　S=1/30



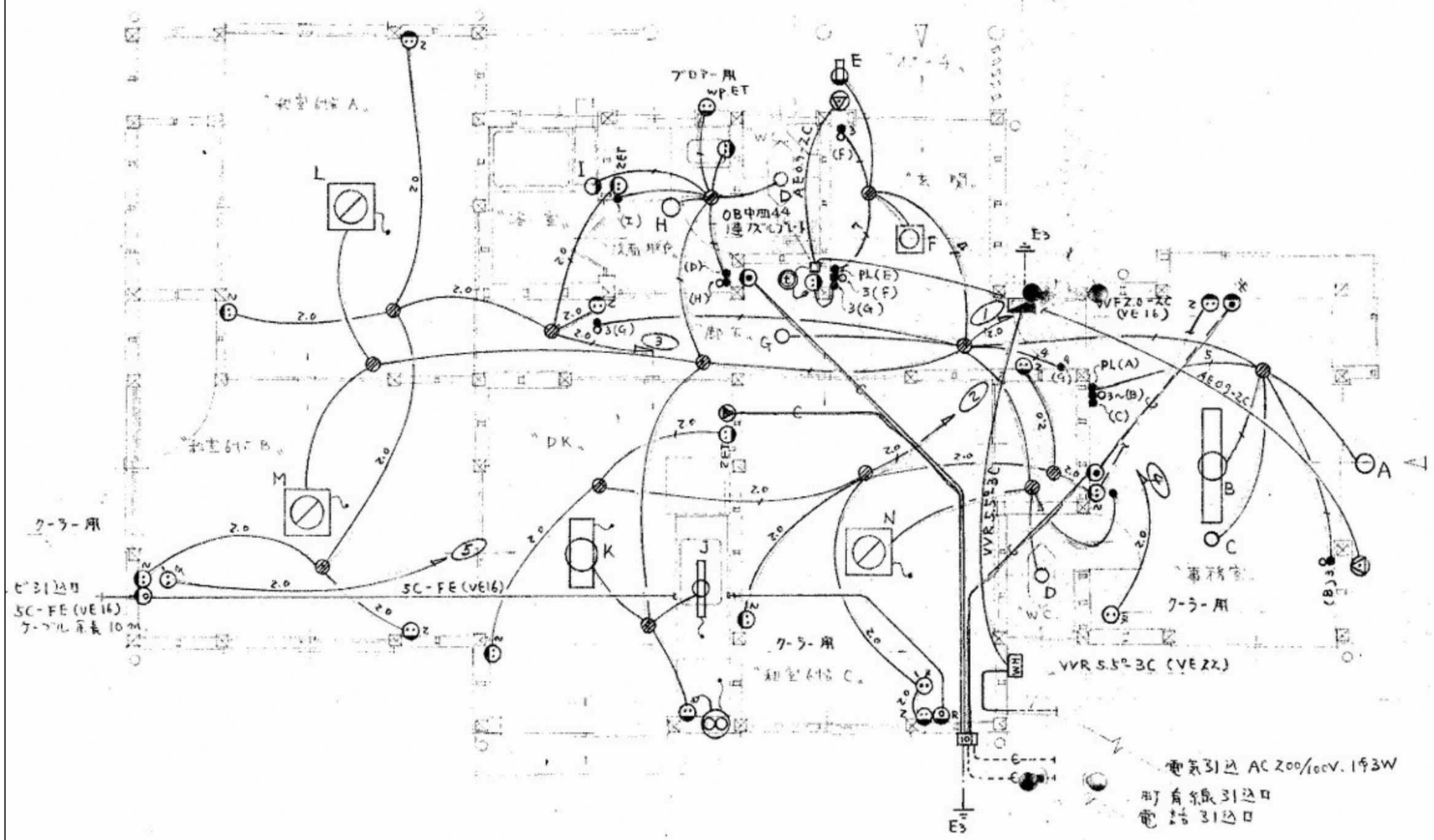
３－３ 断面詳細図　S=1/30

鳥取県
令和８年度
中部環境建築局

特記事項（記載なき限り）

*** ：石綿含有 ﾚﾍﾞﾙ3 建材を示す

A-06	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	断面詳細図	A2　1/30
	株式会社e-MOMENT　管理建築士　1級建築士登録第354253号　山田　大生	A3　縮小率70.7%



凡　例

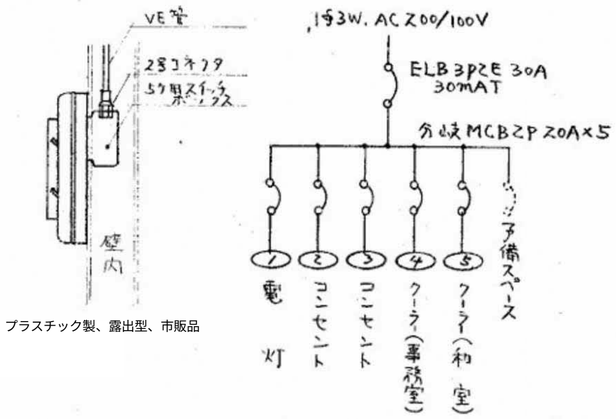
VVF1.6-2C	VVF2.0-2C
〃 -3C	〃 -3C
〃 -2C～2本	VE16 本 埋込配管
VVF1.6-2C+VVF1.6-3C	〃 露出配管
VVF1.6-2C～2本 + VVF1.6-3C	〃 天井ハイ配管
	E2.0(VE16) 地中配線

WH 電力量計取付板、プラスチック製 193W、裏ボックス：OB中型54
分電盤
VVF用ジョイントボックス　ケーブル 6本まで… 中形 〃 7本以上… 大形
埋込コンセント 2P15A×1.125V　ET停記はアースターミナル付
〃 〃 〃 ×2. 〃 〃
WP.ET 防水形露出コンセント 2P15A×1.125V. アースターミナル付
抜け止めコンセント 2P15A×1.125V
埋込スイッチ 1P15A×1.125V
たとし 3 停記は 3路スイッチ
PL 〃 パイロットランプ内蔵スイッチ（ONにて点灯）
○ 〃 〃 （OFFにて点灯）
換気扇 BL形 連動型 200φ プラスチック製、本体 プラスチックウェザーカバー共
インターホン親機、同時通話式、呼出音… 2種類以上
〃 子機、〃、耐雨型
保安器取付板、木製（クレオソート塗）250"×300"×18t
裏ボックス　町有線用… OB中型44
電話用… 3分割S.B
町有線用アウトレット　1連ノズルプレート
電話用アウトレット　2連 〃　※印は2連カバープレート
テレビ用アウトレット、直列ユニット UV-SU-7-7
〃 〃 〃 〃-7-R

電気配線平面図

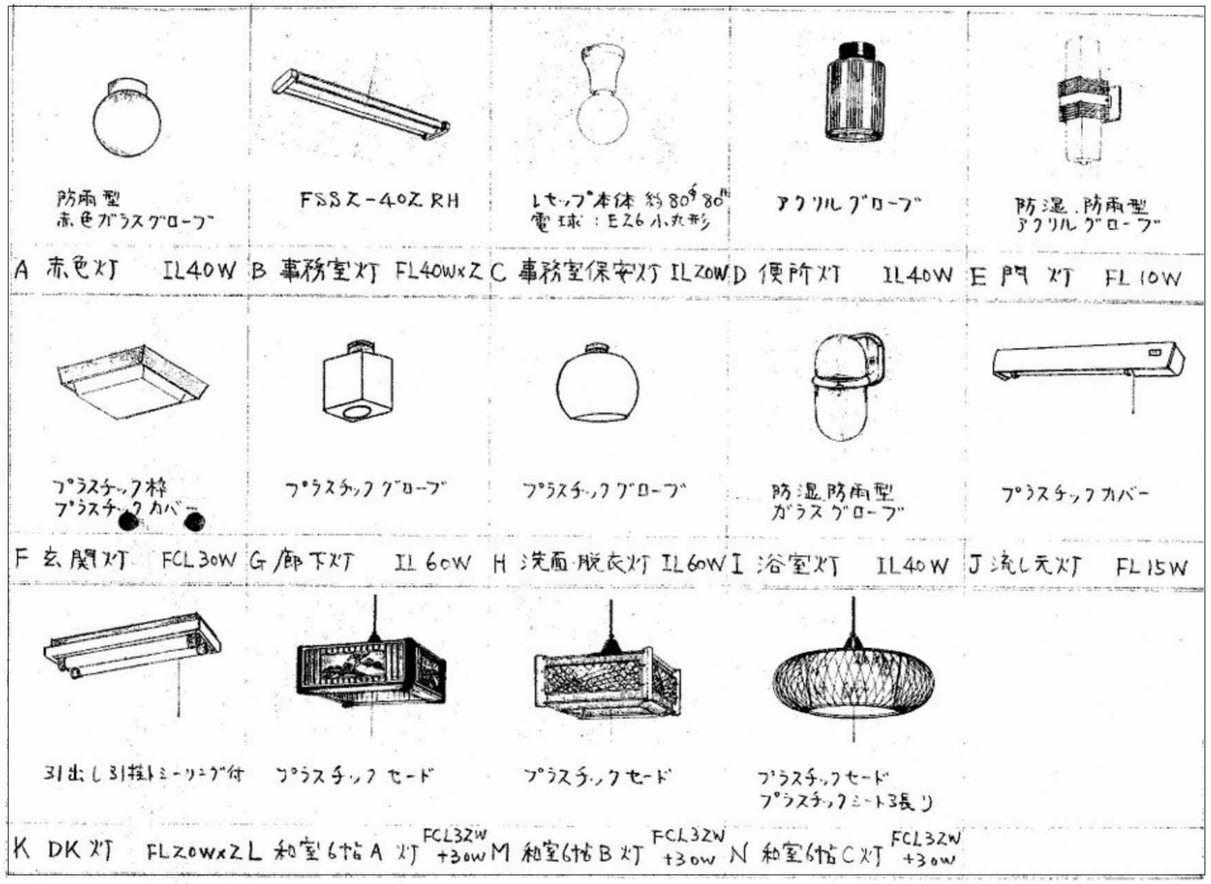
注記
1. 図中明示なきは右凡例による。
2. ケーブルは、木部にステップルとめ（丸形ケーブルはサドルとめ）とし、壁内部分は VE管にて 次のとおり保護とする。
   - VVF ケーブル 2芯 1本 … VE16
   - 〃 3芯 1本 } … VE22
   - 〃 3芯 2本まで } … VE22
   - VVR ケーブル 3芯 1本 } … VE22
3. 配線器具は大角形とし、プレート及び裏ボックスは樹脂製とする。

E-01	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	電気配線図（参考図）	A2 NON
株式会社e-MOMENT	管理建築士 1級建築士登録第354253号 山田 大生	A3 縮小率70.7%

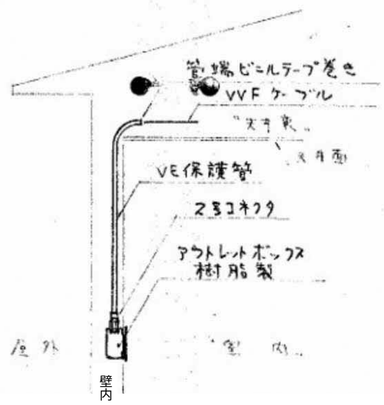


プラスチック製、露出型、市販品

分電盤 参考図



照明器具 参考姿図



ケーブル配線 一般図

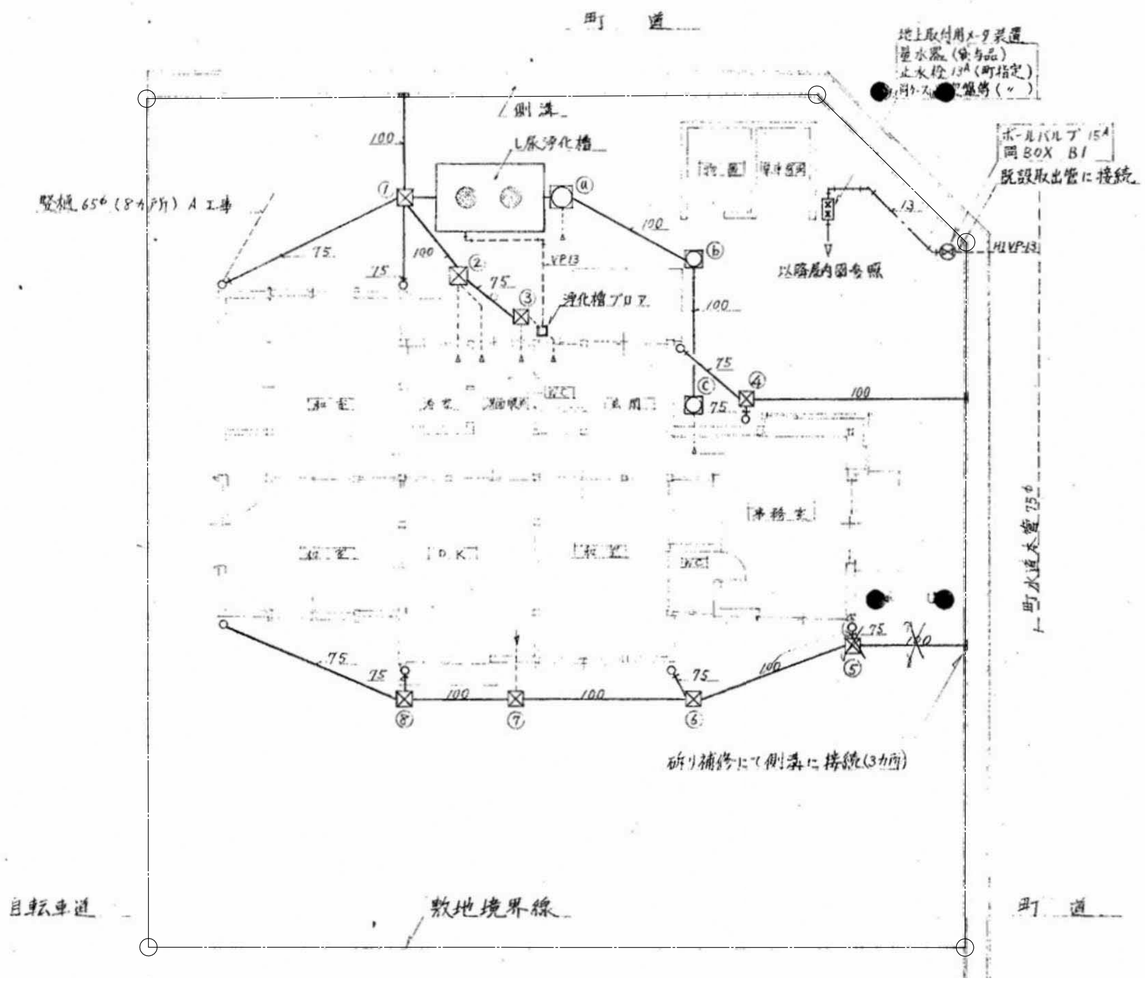
E-02	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	電気設備図（参考図）	A2 NON
株式会社e-MOMENT	管理建築士 1級建築士登録第354253号 山田 大生	A3 縮小率70.7%

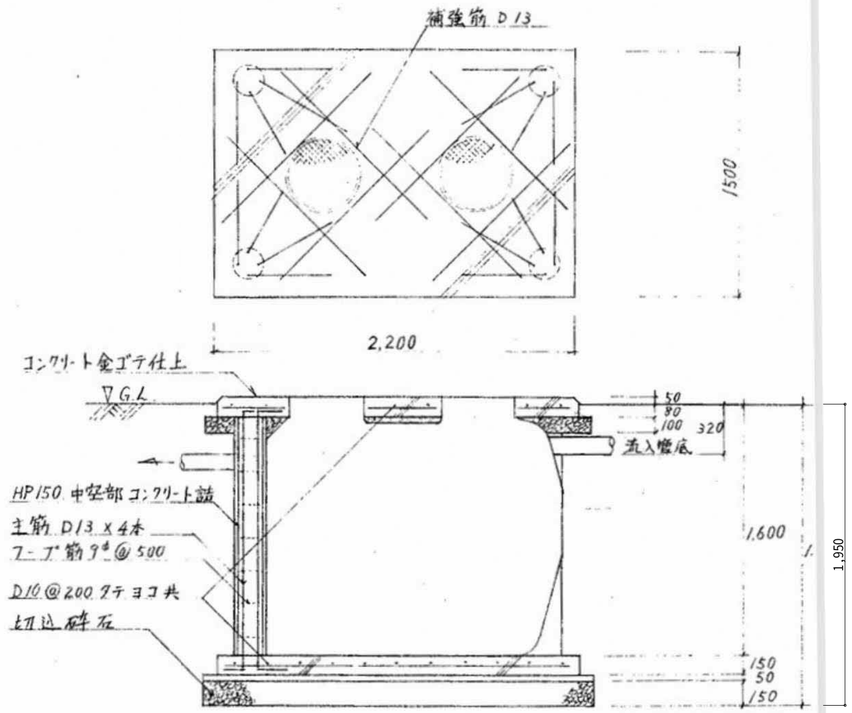
し尿浄化槽処理対象人員算定（JIS A3302-1969による）

2-イ　住宅　59.97 m² < 100 m²　→　5人
9-イ　事務室　9.94 m² × 0.1人/m²　=　0.99人

処理対象人員　=　5 + 0.99 =　5.99人

故に分離接触ばっ気式し尿浄化槽　6人槽とする。
（ブロワ　1φ-100V-25W）

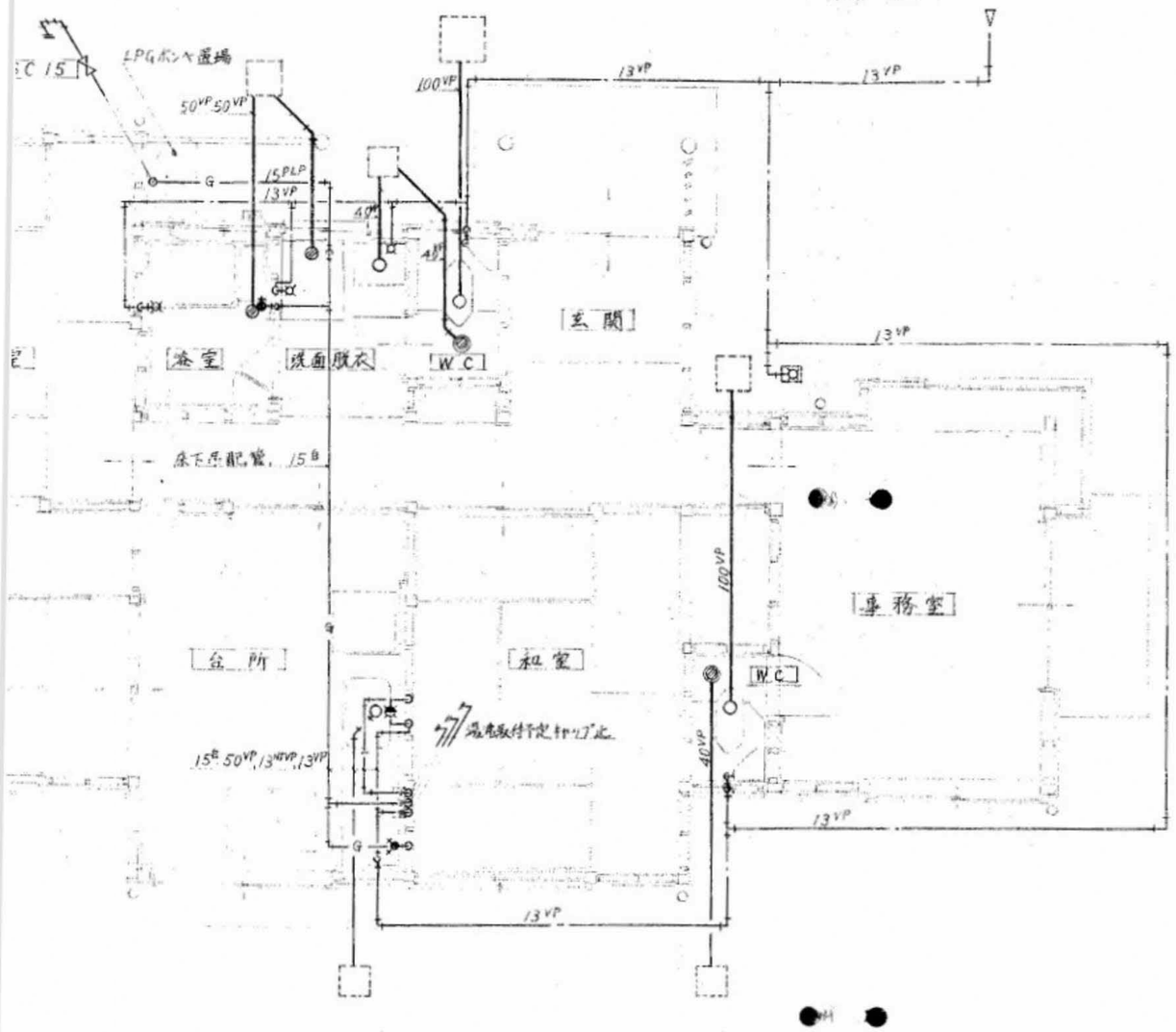




し尿浄化槽据付参考図

※ 埋戻し土は現地土層土（真砂土）及び砂（搬入）とする。

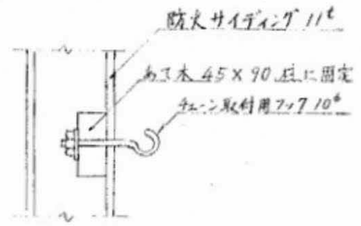
M-01	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	屋外衛生設備図（参考図）	A2　S=NON
株式会社e-MOMENT	管理建築士　1級建築士登録第354253号　山田　大生	A3　縮小率70.7%



器具表

室名	品名	型式	数量
W.C	和洋兼用便器（床上給水防露式 手洗付隅付ロータンク）	C375AV.S670B.TS670FZ T82C32.TS571D.T56H5 TS116R	2
	床排水金物	KT5A-40	2
浴室	可とう管コック	1口, 15A	1
	床排水金物	KT5A-50	1
	自在水栓	T30AR-13	1
洗面脱衣	万能ホーム水栓	T200S-13	1
	洗面化粧台	LD500DF.ストレート止水栓ストラ付	1
	洗濯パン用トラップ	JT-1C-50	1
	化粧キャビネ	YMC 3501	1
台所	泡沫湯水混合栓	T133BS13	1
	2口ガスカラン	13A	1
屋外	カップリング付散水栓	T27-13, B3B	1

※ 器具型式は参考品番を示すものとし、特定の製造者に限定しない。



LPGボンベ転倒防止用チェーン取付用フック施工要領

注記

1) 給水立上り配管は SGP-PB 15A に保温チューブ巻とする。
2) ガス管の屋外露出部分はシルバーペイント仕上とする。また基礎貫通前に絶縁継手取付のこと。
3) LPGボンベ置場に転倒防止用チェーン取付のこと。

屋内給水・排水・ガス設備

M-02	運転免許試験場職員宿舎解体工事	
	屋内衛生設備図（参考図）	A2 NON
株式会社e-MOMENT	管理建築士 1級建築士登録第354253号 山田 大生	A3 縮小率70.7%